



平成 24 年 5 月 14 日

各 位

会 社 名 東洋シャッター株式会社
代表者名 取締役社長 岡田 敏夫
(コード番号 5936東・大第1部)
問合せ先 常務執行役員経営企画統括部長
丸山 明雄
(TEL. 06-4705-2125)

中期経営計画「JUMP UP 3」の策定について

当社は、平成 24 年 5 月 14 日開催の取締役会において、平成 24 年度より平成 26 年度までの 3 カ年中期経営計画「JUMP UP 3」を決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、今後も楽観を許されない経済環境下で、企業品質の向上を目指し、安全・安心・快適・感動を提供し続けるとともに社会の進歩発展に貢献することを目標とし、全社一丸となり新しい中期経営計画を推進していく考えで、以下の要項を策定いたしました。

1. 基本方針

- (1) 企業品質の向上を図り、シャッター・ドア・金物専門メーカーとしての地位確立を目指します。
- (2) 常に、改善と効率化の意識を持ち、環境の変化に左右されない強固な収益基盤を構築します。
- (3) 働く人々が連携と対話を深め、充実感を持ち責任ある行動ができる、より強くて温かい集団を目指します。

2. 経営指標

(単位：億円)

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
売上高	170.0	175.0	180.0
営業利益	5.4	6.0	7.0
経常利益	4.2	4.8	6.0
当期純利益	3.6	4.2	4.8

3. 重点施策

本計画期間における建設投資は東日本大震災の復興需要があるとはいえ楽観は許されない状況で推移すると予測され、以下の重点施策の遂行により、収益の確保及び企業品質の向上を図ってまいります。

- (1) 社外取締役の招聘によりコーポレートガバナンスの一層の強化を図ります。
- (2) 主力製品であるシャッター及びスチールドアの安定的受注を確保していくと共に、収益の増強を図ります。
- (3) 営業人員の増強をおこなうと共に、ストックマーケットにおけるメンテ・修理部門に一層の経営資源を投入し、収益力の向上を図ります。
- (4) 研究開発に積極的に投資をおこない、市場ニーズに応えうる「ものづくり」に邁進します。
- (5) TS-KAIZEN 運動を継続し、業務全般において業務品質の向上を追求します。
- (6) 社員一人一人の役割期待を明確化し、教育指導を通じて、強い社員、強い組織、強い会社を実現します。

4. 配当方針

- (1) 今後の飛躍のための設備投資や研究開発費に必要な内部留保の確保、財務状況や業績等勘案しながら、株主の皆様へ利益還元を行ってまいります。
- (2) 本中期計画期間は安定的な配当を目指し、1株当たり10円の年間配当を計画しております。

以上